

質かがみ

金・プラチナ・商品券(金券)・ブランド品
預かり/買取

〒514-0817 津市高茶屋小森町1662-11
tel.059-235-5557
AM10:00~PM8:00

定休日: 日・祝日・7.17.27日



毎日の健康をお手伝いします

大切なのは、毎日続けること。
定期的な配達で、
健康生活をしっかりとサポートします。

有限会社 高瀬牛乳店

〒515-0005 松阪市鎌田町141-33
tel.0598-51-1450

不二屋

有限会社 不二屋食堂
〒515-0083 松阪市中町 1900
tel.0598-23-9605
営業時間 / AM11:00~PM2:30
/ PM 4:00~PM7:00
(土・日・祝日はPM6:00まで)
定休日 / 木曜日
ホームページ <http://www.e-228.com>



あっさりした 秘伝和風だし
中華そば

味を守りつづける
中華そば専門店

とろ〜りあんと さくさく揚げ麺
やきそば

祝 第1回松阪市民ギター音楽祭



子ども教育ギターコースを新設しました。
詳しくはパンフレットをご覧ください。

中西ギター教室

〒515-0801 松阪市新松ヶ島町327
tel.0598-51-4425



吟味した最高の材料を使用し、一本一本に心をこめて製作させていただいております。

稲葉征司純手工ギター製作工房

クラシックギター フラメンコギター

〒519-0503 伊勢市小俣町元町 50-1 tel.fax.0596-25-9270

HP <http://www.handmadeguitar.com/>

e-mail inaba@d9.dion.ne.jp

第1回 松阪市民ギター音楽祭

チャリティーコンサート

プログラム

平成23年

11/12

入場料
無料

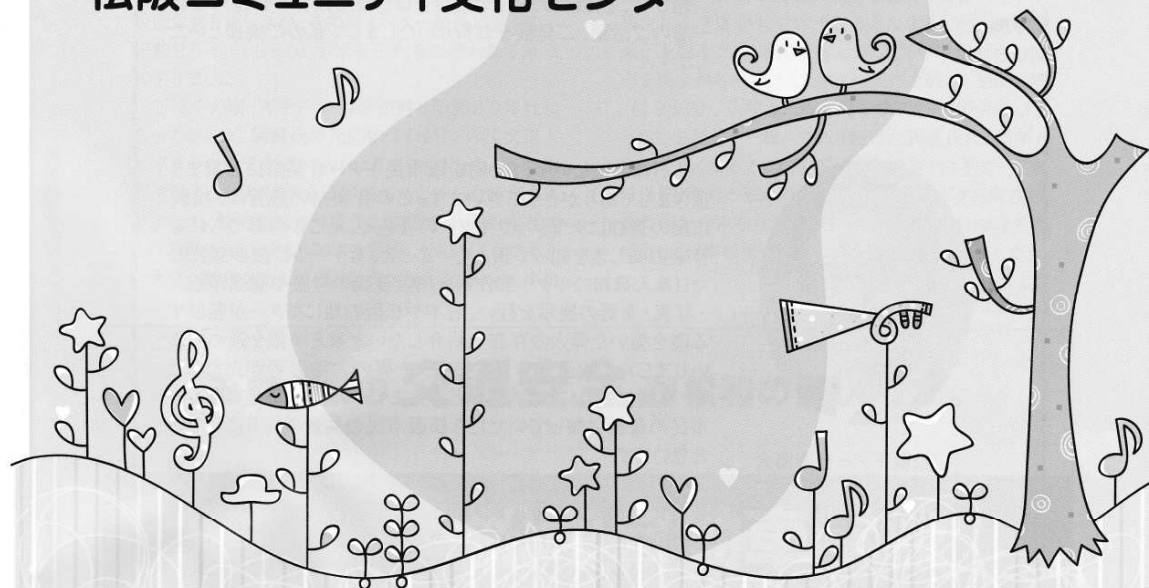
開場 午後12時30分

開演 午後1時

- ①一般募集の参加者によるフェスティバル部門
- ②コンサート部門

募金箱を設置いたします。
集められたお金は松阪市を通して
全て東日本大震災の被災地へ送られます。

松阪コミュニティ文化センター



〈主催〉松阪ギター音楽協会・松阪市・松阪市教育委員会
〈後援〉中日新聞社・夕刊三重・松阪ケーブルテレビ・三重テレビ・三重県ギター協会・中部日本ギター協会・
松阪市観光協会・松阪市商店街連合会

ごあいさつ



松阪市長
山中 光茂

本日は、松阪ギター音楽協会と松阪市との共催により、第1回「松阪市民ギター音楽祭」にご来場いただき誠にありがとうございます。

松阪ギター音楽協会の音楽祭は、今回が、記念すべき第1回となりますが、盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。さて、音楽祭の開催にあたりましては、後援していただいた団体、報道機関等のご協力をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

本市では、平成20年4月に「松阪市文化芸術振興条例」を施行し、平成23年度には、文化・芸術団体が集う「松阪市文化芸術団体連絡協議会」が設立されました。市民の皆様が文化芸術を身近に感じていただくために、松阪ギター音楽協会をはじめ多くの文化芸術団体と協働しながら、主体的かつ創造的な活動の機会を考えております。どうか皆様の積極的な文化芸術への参加をお願い申し上げます。

そして、市民の皆様が、文化の薫り高く、心豊かで潤いのある「幸せ」の感じられる市民生活を過ごしていただけるようまなづくりを進めてまいりたいと思っています。

結びに、松阪ギター音楽協会をはじめ関係者の皆様のなお一層のご活躍、ご発展をお祈りいたしまして私のご挨拶といたします。



松阪ギター音楽協会
会長
中西 幸男

本日はお忙しい中、第1回松阪市民ギター音楽祭にお集まり頂きましてありがとうございます。この音楽祭の趣旨は、松阪市民の皆様クラシックギターの音色や、そこから奏でられる音楽の楽しさを知って頂きたいこと、もう一つ松阪が輩出した日本人最初のギター製作家中出阪蔵氏の経歴や業績の紹介・写真・楽器の展示を行い、日本や松阪の地にギターが発展する礎を築いた偉人の存在を紹介したいと考え準備を進めてまいりました。松阪から日本のギター界の大功労者が出たことを、私達は誇りにしても良いと考えます。このことを是非多くの市民の皆様が知っていただき松阪市民の共通の誇りにしたいと思っております。

終わりに、この音楽祭の開催にあたり、ご尽力ご協力頂いた皆様に紙面をお借りしてお礼申し上げます。最後まで、演奏する市民の皆様へ暖かいご声援をお願いします。

音楽祭が更に発展し松阪がギターのメッカにならんことを願いながら…。

中出 阪蔵氏の紹介

中出阪蔵は明治39年(1906)4月1日、射和郡下蛸路(現在の松阪市下蛸路町)に生まれました。当時は小作農で非常に貧しく、学校から帰ってきては弟妹の子守をしながら、家の手伝いをするのが常でした。

小学校を卒業するとすぐに松阪の材木問屋に奉公に出されましたが、半年位した大正8年(1919)念願の上京を果たし、バイオリン製作家の宮本金八に弟子入りすることになります。以来宮本金八の下でバイオリンやマンドリン、スチールギター、更にはギターローネといった特殊楽器を製作していました。

転機となったのは昭和4年(1929)アンドレス・セゴビアの初来日でした。特別にセゴビア使用のギターのコピーを許され(実際に採寸したのは宮本金八でした)、ここから今日の日本のギターの歴史が始まったといえます。

昭和8年(1933)宮本氏より独立しましたが、当時はまだギターの注文はほとんど無く、バイオリンの注文で食いつないでいたような状態でした。その後昭和17年(1942)肋膜炎を患い、転地療養のため松阪に戻りましたが、その間もギター製作は継続し、昭和25年(1950)小原安正氏らに請われて東京に戻りました。

丁度その頃「ギターブーム」が興り昭和30年代に入ってから、阪蔵氏の元にもバイオリンの注文以上にギターの注文が舞い込むようになりました。一時期は楽器さえ作れば作るほど売れるといった時期もありました。最盛期には月産30本程製作、30年代の10年間で3,000~4,000本を出荷していたようです。

ギター製作家としてその名が知られるにつれ、中出

阪蔵の門をたたく者も増え、最盛期には15人もの弟子を抱えていたこともありましたが、また直接の弟子ではないにしろ阪蔵氏のもとを訪ね、教えを請う製作家も少なくありませんでした。中出門下生は30人を超え、稲葉征司・井田英夫も現在も活躍する製作家がいます。歴代のギタリストとも関係が深く、製作初期からより良いギターを目指し共に試行錯誤を繰り返していたそうです。

また海外から来日したギタリストとも交流があり、日本に持ち込んだギターが気候に合わず故障してしまうと一様に阪蔵氏に修理を依頼してきました。

昭和40年代以降も製作意欲は衰えず、海外のハウザー・ラミレスといった銘器の研究・分析に熱心で、その成果を自らの製作に活かしてきました。

昭和56年(1981)には志村二郎が中出阪蔵Ⅱ世を襲名、阪蔵の長年の功労と彼の「製作の心」が後世に引き継がれていくこととなりました。晩年は弟子を取ることもありませんでしたが、子供たちの協力を得ながらのんびりとギター製作を続け、平成5年(1993)、入院される直前までギターを作り続けました。生涯ギター職人であり続けた阪蔵氏は、同年87歳で亡くなるまでに10,000本近くのギターを世に送り出したと思われますが、それらはギター製作技術の向上のみならず、楽器を手にしたギタリストも育て上げ、日本のギター界に多大な影響を与えました。

詳しくはパネル展をご覧ください

みなさまの交通安全が松和の願いです。



三重県公安委員会指定 **松和自動車学校**

<http://www.showaweb.co.jp>

株式会社 松和産業 〒515-0001 松阪市大口町 1624-1 ☎0120-645-408

フェスティバルの部

1. 魔笛の主題による変奏曲 (F.ソル) 倉田 美緒
2. 戦場のメリークリスマス (坂本 龍一～佐藤 弘和 編) 長谷川 雅人
3. エーデルワイス (R.ロジャース) 土屋 博志・土屋 エツ子
4. 見上げてごらん夜の星を故郷(ふるさと) (いずみたく) (岡野 貞一) 真崎 京子・内藤 裕司・長谷川 照美
5. 上を向いて歩こう 津軽海峡冬景色 (中村 八大～渡辺 香津美 編) (三木 たかし～田島 道生 編) 松野 世志則・三宅 由希
6. 大きな古時計 おもちゃのチャチャチャ (アメリカ民謡～佐野 正隆 編) (越部 信義～中西 幸男 編) こどもの城ギターサークル
江南 光都 江南 由佳 北角 美乃
北角めぐみ 小林ようき 小林 直子
佐野 瑛都 杉山みずき 中西 一輝
中西 京子 森川 瑞生 渡邊 陽生
渡邊 里美
7. 秋のメドレー 青い山脈 (中西 幸男 編) (服部 良一) ギターアンサンブル エスカルゴ
代表: 土屋 博志
門山 素子 近藤 文枝 土屋エツ子
長谷川照美 加藤白百合子 藤前 好巳
水谷十志夫 森上 晴美 石橋 節代
木川 真一
8. 「げんこつ山の一夜」より第三楽章 (藤井 敬吾) エア (藤井 眞吾) 松阪ギターアンサンブル
代表: 小野 篤司
岡村 郁代 小畑 美保 角谷 治子
川口 皓平 佐伯 悦子 渋谷 澄子
日口美由紀

9. ガボット・ショーロ (H.ヴィラ=ロボス) 小林 和紘
10. ワルツ第4番 (A.バリオス) 田中 芳孝
11. サンバースト (A.ヨーク) 松野 世志則
12. テルーの歌 ドラえもんのうた (谷山 浩子～中西 幸男 編) (菊池 俊輔～中西 幸男 編) 中西 一輝・中西 幸男
13. チャルダッシュ 即興のルンバ (モンティ～パコ・デルシア 編) (パコ・デルシア) 我流サラリーマンフラメンコギターデュオ「モナ」
森田 茂義・中村 道夫
14. ぶな伝説Ⅲ 終楽章 夜霧のしのび逢い 夜のタンゴ (伊東 福雄) (ヴァンウエッター～中村 淳真 編) (H.O.ボルグマン～中村 淳真 編) ギターグループ・アレグリーア
代表: 長崎 輝代
坪谷 仲代 小林 澄夫 中とよ子
脇田 房幸 世古 生恵 前田 正史
福井たみ子 後藤 節子 藤原 克己
松島 功(賛助出演)
15. グリーンズリーブス 白い恋人たち 上を向いて歩こう (イギリス民謡) (フランス・レイ～品田 勉 編) (中村 八大) 明和町ギターを楽しむ会
代表: 奥浦 敏夫
芝本 厚斉 萩田 安夫 吉川 伸幸
山本 廣志 山中 吉治 大矢 正三
西川 義則 中瀬 行久 前田 初子
森 みどり 山口 洋子 中村 明美
16. どんぐりころころ変奏曲 エスパニーニャ・カーニ (梁田 貞～加藤 繁雄 編) (P.マルキーナ～服部 正 編) プリランテ・ギターアンサンブル松阪
代表: 常盤 順子
虻川しのぶ 倉田 美緒 小林真知子
橋爪 千華 山本 繁子 石橋 節代
竹岡 千裕 永田美佐子 縄手 路子
大杉さち子 斉藤 文宏 谷川原結子
森谷 尚子 渡邊 里美 大浦 美紀
大杉 憲治 木川 真一 広脇 利典
小島 範久

第1回松阪市民ギター音楽祭
おめでとうございます

長期的な視点で顧問先の発展に尽力します

鏡大介税理士事務所

〒515-2325 松阪市堀野中川新町3丁目63-2

tel.0598-42-1150

内科・小児科

医療法人 増山医院

理事長 増山晴幸

〒515-0082 松阪市魚町 1693

tel.0598-23-5941



コンサートの部

三重県立松阪商業高等学校ギター部によるコンサート

1. さくら奇想曲 (藤掛廣幸)
2. 「仁〜JIN〜」よりMaintitle (高見優〜福田清徳 編)
3. The BlueHearts メドレー (甲本ヒロト・真島昌利〜福田清徳 編)
4. げんこつやまのPASSACALIA (藤井敬吾〜福田清徳 編)
5. かごめかごめのトッカータ (藤井敬吾〜福田清徳 編)
6. 粉屋の踊り〜バレエ音楽「三角帽子」より (M.de.ファリャ〜福田清徳 編)
7. スペイン舞曲第1番〜歌劇「はかなき人生」より (M.de.ファリャ〜上田 益 編)

※楽曲・曲順が変更される可能性もあります

三重県立松阪商業高等学校ギター部

顧問：福田清徳	Alt1 森川 拓郎	小林 舞子	中村 仁美	山口 久留実	伊藤 愛	井端 由衣
	Alt2 奥山 佳澄	真鍋美乃里	笹岡奈津子	小林 絵里香		
	Prim 坂口 雅志	小林 舜	磯田 風馬	市野 真凜		
	Chem 濱地 真希	尼子 寧々				
	Bass 寺添 成美	阪口 梨乃				
	C.Bass 片山 皆美	近藤 亜味				
	Gron 桑谷 佑磨	中西 悠				
	W.Base 清水 歩惟					

【プロフィール】

1974年創部。現在までに734名のOB/OGを輩出し、現在の3年生は第38代ギター部にあたる。ギターアンサンブルを基軸に、全国大会への出場、地元地域での訪問演奏、年末の発表演奏会を活動の目標とする。生徒主体の活動を目指し、練習計画や部費管理、環境整備などあらゆる面で部員が自主的に考えている。ギターを楽しむ、ギターを通じて学び、未来を担う社会人としての成長を目指し、他人のために動き、自分のために行動できる協調性と責任感を養うことが、クラブの掲げる理念である。部員たちはほととでも明るく、毎日の練習は大変でありながらも、和気あいあいと楽しく過ごしている。第41回全国高等学校ギター・マンドリンフェスティバルにおいて、16年連続となる文部科学大臣賞を受賞。横浜みなとみらいホールで行われた全国学校ギター合奏フェスティバル2011では、金賞を獲得した。12月24日・25日には「つながり」をテーマに第34回発表演奏会を松阪コミュニティ文化センターで開催予定。24日には第二部で特別ステージを設け、25日は全部員による三部構成のコンサートを企画。収益金は、災害復興支援金として日本赤十字社等へ寄付する。



第2回松阪市民ギター音楽祭告知

日時 平成24年11月17日(土) 時間未定 会場 松阪コミュニティ文化センター

フェスティバルの部

クラシックギターによる独奏・重奏・アンサンブル・合奏
松阪市内在住、若しくは市内にお勤めの個人。及び市内で活動する団体に対し参加を呼びかける
詳細は来年夏発表の募集要項にて御確認下さい

コンサートの部

いちむじんコンサート



高知県出身の「宇高靖人&山下俊輔」による新世代クラシックギターデュオ。2004年に結成し、現在は東京を拠点に全国各地のホールやライブハウスでのコンサート及びイベント出演するなど、積極的に音楽活動をしている。彼らはCDやコンサートの中で、ポピュラー、映画音楽、オリジナル曲など発表し続けており、クラシックの枠にとどまらないのびのびとしたギターサウンドでお客様の心を魅了している。ステージでは、その繊細で感傷的な表現力と、研ぎ澄まされたスピード感溢れる演奏、そしてほくとつとしたトークで常に好評を得ている。ユニット名の「いちむじん」とは、高知の古い言葉で「一生懸命」という意味。

2004年 桐朋学園大学短期大学部在学中に結成。
第16回日本重奏ギターコンクールにて堂々優勝。
2006年 9月 アルバム「Ru」でメジャーデビュー。
2007年 9月 2ndアルバム「ハルモニア」リリース。
2008年11月 3rdアルバム「Scene」リリース。
2009年 1月 テレビ朝日系全国ネット「旅の香り〜四季の名宿めぐり〜」番組エンディングテーマとして、「夕暮れの奇蹟を見たい」が採用される。
3月 NHK朝の連続テレビ小説「つばさ」の挿入曲を5曲担当。
10月 日本映画史上初の3時間超えの超大作「沈まぬ太陽」(山崎豊子原作)の挿入曲を4曲担当。
2010年 1月 NHK大河ドラマ「龍馬伝」紀行のテーマ曲の演奏をいちむじんが担当し、今後期待されるクラシックギターデュオとして注目を集める。
3月 龍馬伝紀行テーマ曲を含む、6曲入りミニアルバム「龍心(RYUSHIN)」を3月3日 リリース
9月 4thアルバム「TOMA」をリリース



このたびの音楽祭開催に際して協賛頂きました方々

中出 利男	医療法人 矢津内科	松阪市大黒田町821-4	TEL.0598-23-2819
中出 栄一	老伴本家 (株)柳屋奉善	松阪市中町1877	TEL.0598-21-0138
井田 英夫(ギター製作者)	(有)内藤製餅所	松阪市茶与町55-2	TEL.0598-21-1544
中出 輝明(ギター製作者)	うなぎ料理 松はっくり	多気郡明和町大字川尻598-34	TEL.0596-55-3825
中出 武志			(敬称略)

またパネル展開催に際して、取材等、中出家ご親族を含め各方面の方々に
ご協力頂きましたこと厚く御礼申し上げます。

中出 利男 中出 栄一 稲葉 征司 「大住」のご主人 中出 勇
田中 幸男 荒井 史郎 中出 輝明 (株)現代ギター社・中里 精一 (敬称略)

引用・参考文献

ギターミュージックNo.146(1981年8月号)〜No.151(1982年1月号)
現代ギターNo.2(1967年2月号) No.26(1969年5月号) No.164(1980年4月号)
No.342(1993年12月号) No.546(2009年11月号)
荒井 史郎著「ギターに魅せられて」
安達 右一 著「ギターの歩み[戦後編]」

編集

第1回松阪市民ギター音楽祭事務局